



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 マナック株式会社

コード番号 4364 URL <http://www.manac-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉之原 祥二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 石井 潔

TEL 084-954-3330

四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日

配当支払開始予定日

平成27年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,368	△3.9	122	—	135	—	83	—
27年3月期第2四半期	4,543	1.1	△68	—	△15	—	△29	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 60百万円 (△30.9%) 27年3月期第2四半期 87百万円 (△10.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	10.45	—
27年3月期第2四半期	△3.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	12,800	9,025	70.5	1,123.48
27年3月期	12,508	9,005	72.0	1,120.94

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 9,025百万円 27年3月期 9,005百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.50	—	5.00	7.50
28年3月期	—	2.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	3.0	320	—	380	170.3	240	—	29.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	8,625,000 株	27年3月期	8,625,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	591,538 株	27年3月期	591,460 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	8,033,485 株	27年3月期2Q	8,033,814 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用環境の改善を背景とした個人消費を中心に景気拡大基調が継続し、欧州でも債務問題の鎮静化に伴う緩やかな回復基調が継続しましたが、中国での景気減速懸念が深刻化したことにより、世界経済全体の先行きに対する不透明感が高まりました。日本経済につきましては、中国経済の影響に対する警戒感や個人消費の回復が足踏み状態にある懸念等があるものの、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策による企業業績や雇用環境の回復により、景気の緩やかな回復基調が継続しました。

このような環境の下で、当社グループは、高付加価値新製品の開発、国内外における新規市場開拓及び販売促進、新規事業の創出等に努めましたが、グローバル競争の激化や当社グループ事業における需要の伸び悩みにより、売上高は前年同四半期を下回りました。反面、採算是正及びコストダウン等による収益性改善に努めたことにより、営業利益は前年同四半期を上回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は4,368百万円（前年同四半期比△175百万円、3.9%減）となり、営業利益は122百万円（前年同四半期は営業損失68百万円）、経常利益は135百万円（前年同四半期は経常損失15百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は83百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失29百万円）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

①ファインケミカル事業

ファインケミカル事業につきましては、当社における有機EL材料等の伸び悩み及び連結子会社における輸出等の販売不振により、売上高は前年同四半期を下回りました。反面、当社において高収益製品の販売が増加したこと等により、セグメント利益は前年同四半期を上回りました。

その結果、当社グループの売上高は2,337百万円（前年同四半期比△25百万円、1.1%減）、セグメント利益は259百万円（同+115百万円、79.4%増）となりました。

②難燃剤事業

難燃剤事業につきましては、IT関連産業及び家電製品向けのプラスチック用難燃剤の需要縮小や建築材料用途の難燃剤の需要の伸び悩みにより、売上高は前年同四半期を下回りました。反面、円安による輸出販売の採算性改善等の影響により、セグメント利益は前年同四半期を上回りました。

その結果、売上高は1,516百万円（前年同四半期比△70百万円、4.4%減）、セグメント利益は191百万円（同+32百万円、20.2%増）となりました。

③ヘルスサポート事業

ヘルスサポート事業につきましては、人工透析薬剤の原料として国内需要は安定していますが、固定化抗菌剤の需要が伸び悩んでいることから、売上高及びセグメント利益とも前年同四半期を下回りました。

その結果、売上高は513百万円（前年同四半期比△79百万円、13.4%減）、セグメント利益は65百万円（同△2百万円、4.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて292百万円増加し、12,800百万円となりました。これは主に、棚卸資産及び有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて271百万円増加し、3,775百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて20百万円増加し、9,025百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加し、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績につきましては、平成27年5月14日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,322,548	2,469,314
受取手形及び売掛金	2,800,459	2,821,117
有価証券	276,989	138,164
商品及び製品	989,213	1,221,705
仕掛品	486,991	462,573
原材料及び貯蔵品	415,914	444,994
繰延税金資産	73,247	72,980
その他	139,769	103,639
貸倒引当金	△2,573	△2,698
流動資産合計	7,502,560	7,731,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	910,296	909,158
機械装置及び運搬具（純額）	578,243	635,989
土地	743,918	743,918
建設仮勘定	31,919	49,790
その他（純額）	130,923	140,537
有形固定資産合計	2,395,301	2,479,393
無形固定資産	2,677	2,657
投資その他の資産		
投資有価証券	2,303,655	2,290,950
関係会社長期貸付金	108,100	107,800
その他	196,851	188,654
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	2,608,007	2,586,805
固定資産合計	5,005,986	5,068,856
資産合計	12,508,547	12,800,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,077,484	1,190,440
短期借入金	927,265	1,273,484
未払法人税等	61,851	38,360
賞与引当金	118,281	116,656
その他	487,746	551,372
流動負債合計	2,672,629	3,170,314
固定負債		
長期借入金	506,977	311,505
繰延税金負債	164,499	170,325
役員退職慰労引当金	54,729	54,729
その他	104,587	68,324
固定負債合計	830,793	604,884
負債合計	3,503,422	3,775,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,757,500	1,757,500
資本剰余金	1,947,850	1,947,850
利益剰余金	4,936,232	4,980,046
自己株式	△244,022	△244,060
株主資本合計	8,397,559	8,441,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	402,067	390,737
繰延ヘッジ損益	—	△1,211
為替換算調整勘定	205,497	194,587
その他の包括利益累計額合計	607,565	584,114
純資産合計	9,005,124	9,025,449
負債純資産合計	12,508,547	12,800,649

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,543,696	4,368,113
売上原価	3,852,436	3,502,657
売上総利益	691,259	865,456
販売費及び一般管理費	759,909	743,200
営業利益又は営業損失(△)	△68,649	122,255
営業外収益		
受取利息	5,147	11,061
受取配当金	21,295	20,581
為替差益	6,109	—
受取ロイヤリティー	3,737	2,931
その他	30,263	46,664
営業外収益合計	66,552	81,239
営業外費用		
支払利息	8,995	9,032
為替差損	—	4,717
デリバティブ評価損	381	52,657
その他	4,426	1,696
営業外費用合計	13,804	68,103
経常利益又は経常損失(△)	△15,900	135,390
特別利益		
固定資産売却益	99	2,553
投資有価証券売却益	17,846	1,149
特別利益合計	17,946	3,703
特別損失		
固定資産除却損	1,369	4,466
固定資産売却損	24,090	—
投資有価証券評価損	—	1,980
特別損失合計	25,459	6,446
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△23,413	132,647
法人税、住民税及び事業税	22,430	36,461
法人税等調整額	△16,128	12,203
法人税等合計	6,302	48,665
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△29,716	83,982
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△29,716	83,982

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△29,716	83,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70,091	△11,329
繰延ヘッジ損益	3,015	△1,211
為替換算調整勘定	44,209	△10,909
その他の包括利益合計	117,316	△23,450
四半期包括利益	87,600	60,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87,600	60,531
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△23,413	132,647
減価償却費	154,325	151,211
投資有価証券評価損益(△は益)	—	1,980
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,009	△1,624
受取利息及び受取配当金	△26,442	△31,643
支払利息	8,995	9,032
デリバティブ評価損益(△は益)	381	52,657
有形固定資産除売却損益(△は益)	25,359	1,912
投資有価証券売却損益(△は益)	△17,846	△1,149
売上債権の増減額(△は増加)	69,327	△20,878
たな卸資産の増減額(△は増加)	△214,284	△241,509
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,628	113,316
その他	△91,755	△20,229
小計	△105,971	145,723
利息及び配当金の受取額	25,827	33,758
利息の支払額	△8,995	△9,032
法人税等の支払額	△32,764	△60,337
営業活動によるキャッシュ・フロー	△121,903	110,111
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△565,151	△185,170
定期預金の払戻による収入	365,141	585,160
金銭の信託の取得による支出	△300,000	—
金銭の信託の解約による収入	700,000	—
有形固定資産の取得による支出	△227,426	△166,566
有形固定資産の売却による収入	345,100	4,264
投資有価証券の取得による支出	△464,386	△114,671
投資有価証券の売却による収入	119,886	211,486
貸付金の回収による収入	300	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,535	334,802
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	65,261	189,752
長期借入れによる収入	30,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△86,486	△89,006
自己株式の取得による支出	△101	△37
配当金の支払額	△40,169	△40,167
財務活動によるキャッシュ・フロー	△31,495	110,540
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,965	△8,698
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△168,969	546,756
現金及び現金同等物の期首残高	1,419,537	1,715,169
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,250,568	2,261,925

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	2,362,738	1,587,284	593,673	4,543,696
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,362,738	1,587,284	593,673	4,543,696
セグメント利益	144,914	159,093	68,308	372,316

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	372,316
全社費用（注）	△440,965
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△68,649

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	2,337,185	1,516,988	513,938	4,368,113
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,337,185	1,516,988	513,938	4,368,113
セグメント利益	259,958	191,191	65,492	516,642

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	516,642
全社費用（注）	△394,387
四半期連結損益計算書の営業利益	122,255

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。